

18

テーマ趣意文

※「テーマ趣意文（例）」に目を通していただいた上で記入をお願いいたします。

部門番号一覧は、インナー大会 HP に掲載されている「[部門番号一覧](#)」からご確認ください。

明治大学 藤江昌嗣 ゼミ A パート

部門番号 21 部門名 中小企業論

テーマ 地域中小企業が市場で生き残るために

サブテーマ 会津の中堅会社社長から学ぶ経営

趣意文

大企業に比べ、資金力や人員、社会的地位など、様々な部分で工夫を強いられる中堅企業は、どのように市場のなかで役割を見いだしているのだろうか。私たちは、経営者たちの「知恵や工夫」にあると考えている。大企業には、多くの仕来りやルールが存在するが、中堅企業にはそのような仕来りやルールが少ない。そのため、「志」と、「気骨」を持った人が多く存在し、その第一人者となるのが中堅企業の運営を任されている経営者だ。「歴史・沿革」、「会社の現状」、「会社の現状の課題」、「今後の展望」の四つの観点から彼らの経営スタイルを捉え、分析することで、中堅企業経営における大切なこと、彼らが持つ志を考えていきたい。

今回は、会津若松にある地方密着型企業の4社それぞれを、上記の4つの観点から深く考えることで、それぞれの社長が持つ経営に対する考え方や具体的な戦略、経営への志を考えていく。そして、この4人の社長たちに共通する部分を抽出することで、中堅企業全体に共通する中堅企業経営について考えていきたい。

19

テーマ趣意文

※「テーマ趣意文（例）」に目を通していただいた上で記入をお願いいたします。

部門番号一覧は、インナー大会 HP に掲載されている「[部門番号一覧](#)」からご確認ください。

明治大学 藤江昌嗣 ゼミ 藤江昌嗣 B パート

部門番号 21 部門名 中小企業論

テーマ 商店街の問題

サブテーマ 商店街が衰退している原因と現状を分析し、問題を解決するための手筈を考
える

趣意文

商店街は高度経済成長期にかけてその数を増やしてきた。商店街は単なる小売店舗の集積販売所という役割だけでなく、地域のコミュニティの場としても重要な役割を担ってきた。しかし、1960年代の経済成長による生活パターンの変化、それによる消費者ニーズの変化によって商店街の立ち位置も変化したようだ。大衆のニーズを満たしてくれる大型スーパーやデパートといった新たなビジネスモデルが、世間に敏感な起業家によって生み出された。商店街は変化するニーズに対応することができず、現在衰退の一途を辿っている。

商店街のにぎわいを取り戻し、地域を活性化させるにはどのような政策が必要なのか、そもそも商店街を復活させる必要はあるのか、について議論していきたい。